

表 産業戦略2025年第3四半期成績・アップデート

先端製造	自動車産業向けに、25億ポンドの資本・研究開発資金を提供する「DRIVE35」プログラムを開始。
	消費者需要拡大に向けて、車両1台あたり最大3,750ポンドの支援を含む6億5,000万ポンドのEV補助金制度を開始。
	50件以上の自動車プロジェクトに7,000万ポンドの研究開発資金を提供。
	最新の航空機研究開発コンペティションラウンドでは1億9,000万ポンド相当の計18プロジェクトを選定。
クリーンエネルギー産業	CfD第7ラウンドを開始、5億4,400万ポンドのクリーン産業ボーナス（CIB）を含む。
	HAR1で10プロジェクトを承認、700人以上の雇用を創出。
	2つの新規CCUSプロジェクトがハイネットに参画、ウェールズ北部およびイングランド北西部で2,800人の雇用を支援。
	英米先進原子力パートナーシップ発足（原子力発電所建設計画を含む）。X-Energyとセントリカが、ハートルプールに最大12基の先進モジュール炉を計画。
クリエイティブ産業	リバプール都市圏やグレーター・マンチェスターなどに対し、1億5,000万ポンドの「クリエイティブ・プレイス成長基金」配分が決定。各市長戦略機関には2,500万ポンドの配分予定。
	新たな創造的高度技術資格を導入、訓練経路を構築する創造産業スキルフォーラムを設置。
	クリエイターおよび音楽ストーリーミングサービス事業者間の公正な報酬原則に関する業界合意を締結。
	デジタル化された文化・創造資産の販売、購入、ライセンス供与、アクセス許可に向けて、信頼できる市場「クリエイティブ・コンテンツ・エクスチェンジ」の共同開発資金を発表。
防衛	高度な技能を持つ労働力育成に向けて、5つの防衛技術エクセレンスカレッジを含む1億8,200万ポンドの防衛技能パッケージを公表。
	防衛試験・評価の変革、防衛産業への市場参入を支援する「防衛技術スケーラー」の導入、「防衛エネルギー・能力レジリエンス・エクセレンスセンター」の設立に2億2,000万ポンドの提供。
	中小企業成長防衛局および防衛輸出局を通じた中小企業・輸出業者の支援強化に6,500万ポンドの提供。
デジタル・テクノロジー	北東部に新たなAI成長拠点の設置。民間投資300億ポンドを活用し、5,000人以上の雇用創出を見込む。
	米英技術繁栄協定により、AIや量子技術を含む戦略的科学技術分野での協力を促進。
	雇用創出およびイノベーション推進のためのコンピューティング・ロードマップおよびサイバー成長行動計画の実施。
金融サービス	金融サービス企業向け投資コンシェルジュサービスを設置。
	決済システム規制機関を金融行為規制機構（FCA）に統合する協議を開始。同機構は卸売企業に対する消費者義務に関する見直しを完了。
	米国と「未来の市場のための大西洋横断タスクフォース」を設置し、資本市場、デジタル資産、その他の革新的な金融活動における連携を強化。
ライフサイエンス	モデルナは政府との10年間・10億ポンド規模の戦略的提携の一環として、最先端mRNAワクチン製造のための新イノベーション＆テクノロジーセンターを開設。
	欧州初のmRNA製造バイオフアウンドリーがダーリントンに設立。政府資金2,900万ポンド以上を提供し、がん・心臓疾患などへの新たなRNA療法開発を推進。
	5,000万ポンド規模の「ライフサイエンス変革型研究開発投資基金パイロット事業」を開始。同分野における1億ポンド超の大規模・資本集約型プロジェクトを支援。
専門・ビジネスサービス	2026年展開に向け、市長戦略機関と連携し「スマート化」された専門的ビジネスサービス提供モデルを開発中。
	英国の金融サービスの輸出を促すイベント「英国製、世界へ」エディンバラ開催。中小企業、業界専門家、業界団体と政府を結集し、企業のグローバル成長を加速。
	英国の法律を「プレミアムな輸出品」として推進するため、新たな専門家パネルを発足。英国の法律がもたらす商業的価値と英国経済への利益に関する独立調査を基盤とする。

（出所）英国政府